

## 5. 環境問題について（問11～問13）

問11 地球温暖化がもたらす気候変動により自然災害、食料、自然生態系、健康などへの影響が懸念されています。このため、熱中症予防や感染症対策などの「適応策」と言われる取り組みが行われていますが、こうした取り組みをどのくらい知っていますか。（n=2,360）

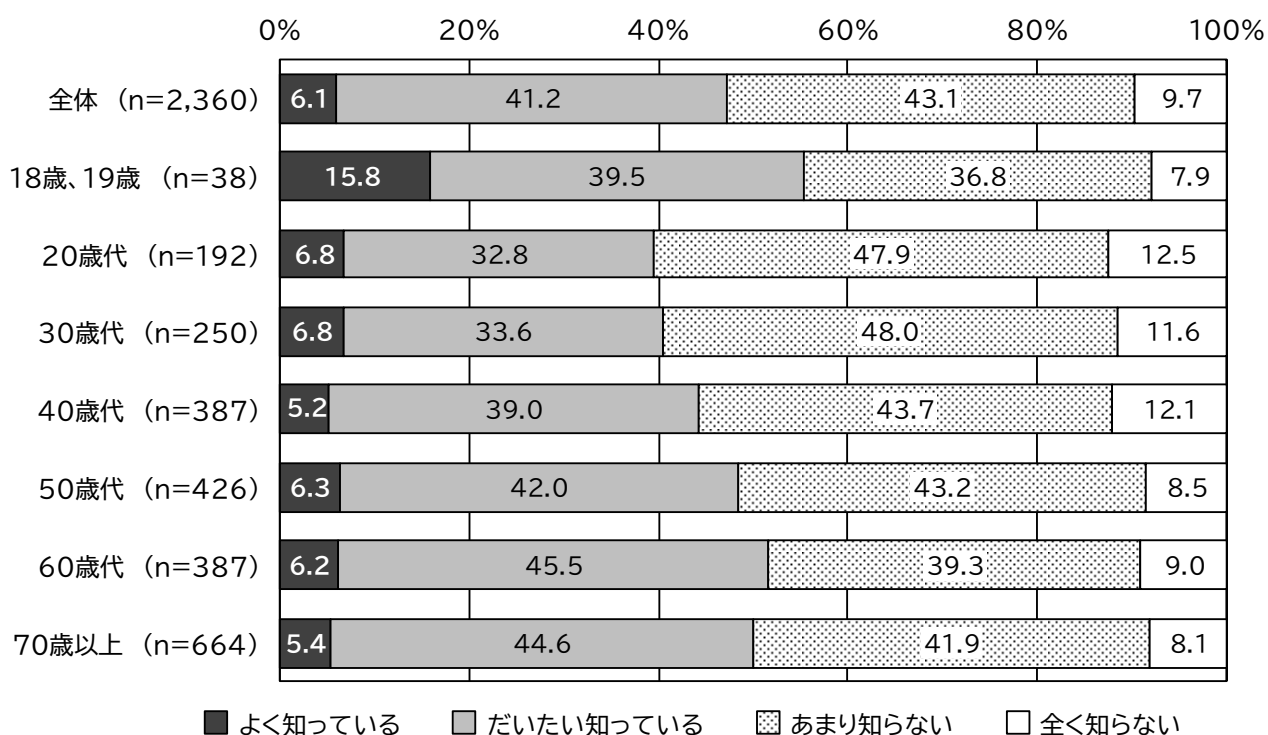
### （1）全体的傾向

「あまり知らない」と回答した人の割合が43.1%と最も高く、次いで「だいたい知っている」（41.2%）、「全く知らない」（9.7%）、「よく知っている」（6.1%）となっており、「よく知っている」、「だいたい知っている」と回答した人を合わせた割合が47.3%、「あまり知らない」、「全く知らない」と回答した人を合わせた割合が52.8%となっている。

### （2）年代別にみた特性

18歳、19歳は、「よく知っている」、「だいたい知っている」と回答した人を合わせた割合が55.3%と他の年代と比べ高くなっている。

また、20歳代以上は、「よく知っている」、「だいたい知っている」と回答した人を合わせた割合が、39.6%～51.7%と3割を超えている。



問12 豊橋の自然（森、川、農地、海、公園緑地やそこで生息する生きもの、風景など）への愛着や関心はどのくらいありますか。（n=2,372）

（1）全体的傾向

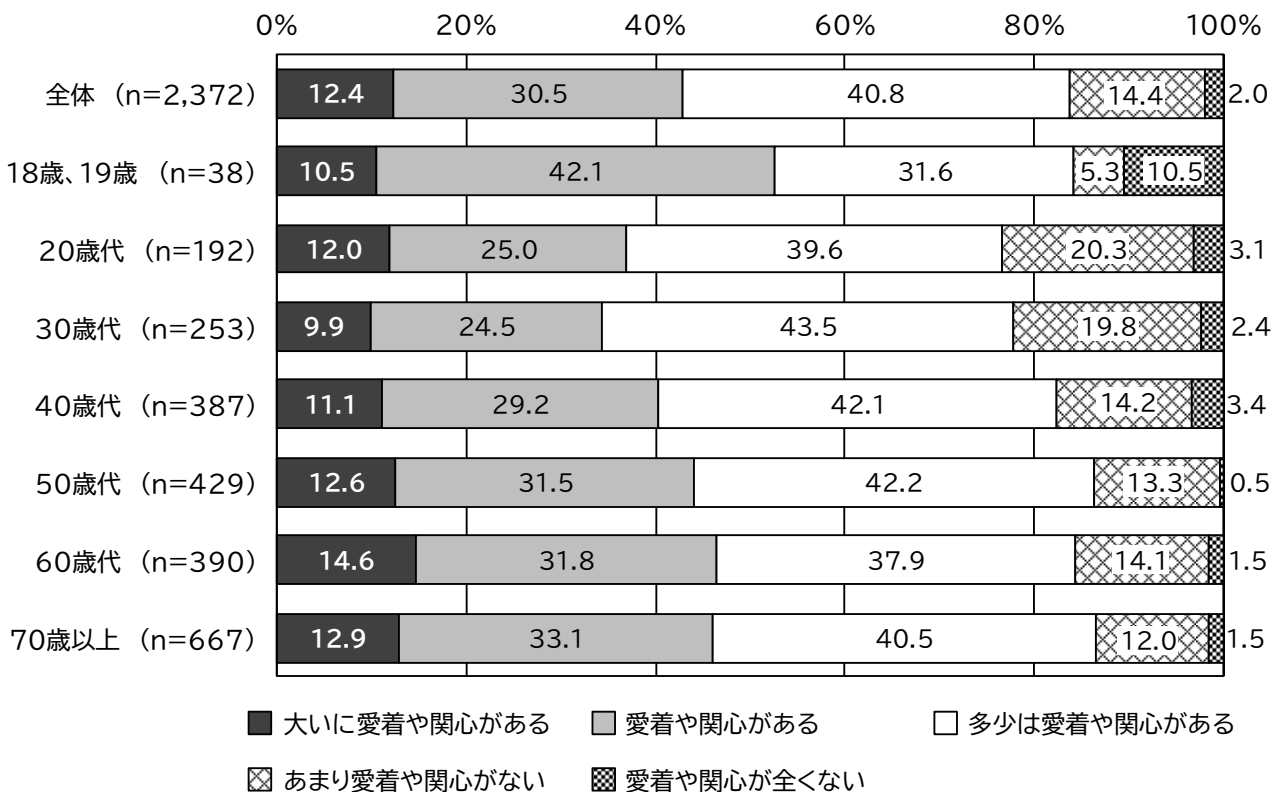
「多少は愛着や関心がある」と回答した人の割合が40.8%と最も高く、次いで「愛着や関心がある」（30.5%）、「あまり愛着や関心がない」（14.4%）、「大いに愛着や関心がある」（12.4%）、「愛着や関心が全くない」（2.0%）となっている。

また、「大いに愛着や関心がある」、「愛着や関心がある」、「多少は愛着や関心がある」と回答した人を合わせた割合が83.7%、「あまり愛着や関心がない」、「愛着や関心が全くない」と回答した人を合わせた割合が16.4%となっている。

（2）年代別にみた特性

18歳、19歳は、「愛着や関心がある」と回答した人の割合が42.1%と他の年代と比べ最も高くなっている。

また、20歳代以上は、「多少は愛着や関心がある」と回答した人の割合が37.9%～43.5%と最も高くなっている。



問 1 3 環境問題への関心や、ごみ減量、節電、リサイクル、自然保護活動などの環境に配慮した行動を行っていますか。(n=2,375)

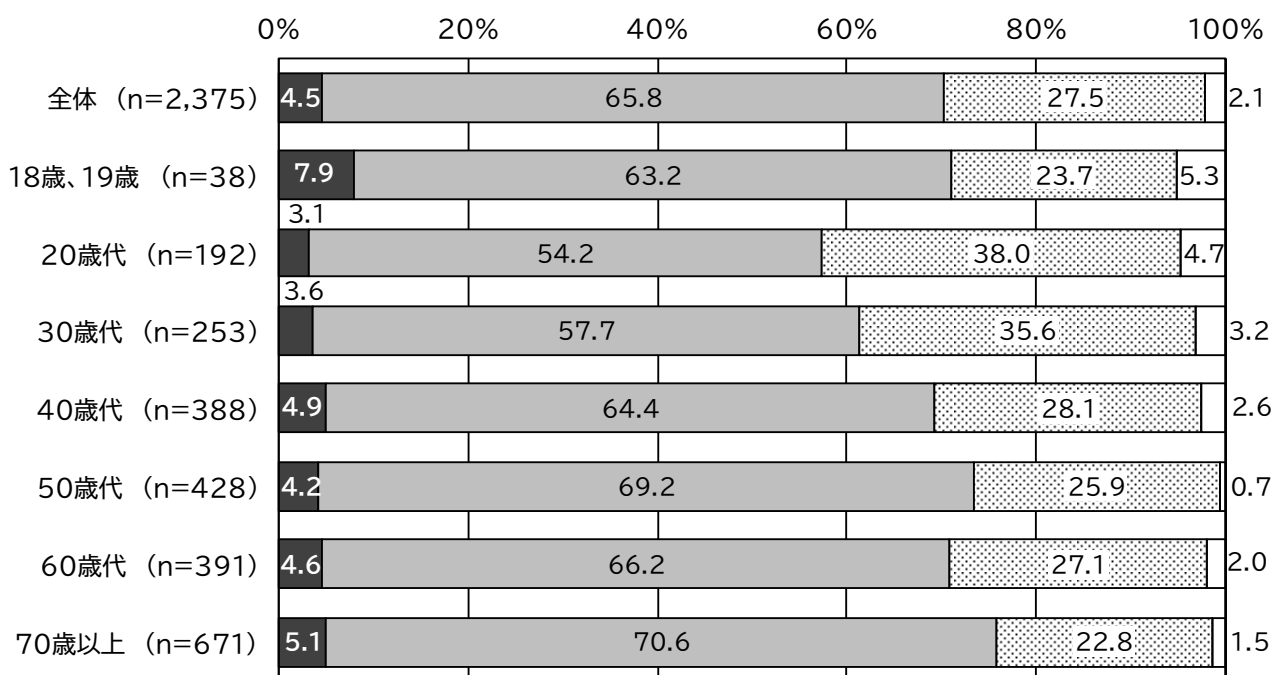
(1) 全体的傾向

「関心があり、個人でできる行動をしている」と回答した人の割合が 65.8%と最も高く、次いで「関心はあるが、特に何もしていない」(27.5%)、「関心があり、個人でできる行動に加え、地域や活動団体等で環境保全活動に取り組んでいる」(4.5%)、「全く関心がない」(2.1%)となっている。

(2) 年代別にみた特性

18 歳、19 歳は、「関心があり、個人でできる行動に加え、地域や活動団体等で環境保全活動に取り組んでいる」と回答した人の割合が 7.9%と他の年代と比べ高くなっている。

また、20 歳代以上は、「関心があり、個人でできる行動をしている」と回答した人の割合が、年代が高くなるほど高くなる傾向となっており、70 歳以上は、70.6%と 7 割を超えている。



- 関心があり、個人でできる行動に加え、地域や活動団体等で環境保全活動に取り組んでいる
- 関心があり、個人でできる行動をしている
- ▨ 関心はあるが、特に何もしていない
- 全く関心がない